

評価の進め方

5月15日
実績報告書提出

【事務局】

事前評価資料とりまとめ

※6月26日(木)までに
評価表・意見票を提出

事前評価とりまとめ
議論する事業・市町の選定

※県営事業、市町交付金(連携枠)事業は事業単位、市町交付金(基本枠)事業は、市町単位で選定
※2事業・市町/班×3班=6事業・市町程度を選定

7月22日

第1回みえ森と緑の県民税評価委員会

選定した事業・市町を中心に、令和6年度事業実績について調査審議

※8月上旬までに
再評価表・意見票を提出

答申案作成

9月1日

第2回みえ森と緑の県民税評価委員会

再評価結果や答申案をもとに調査審議、答申とりまとめ

【評価委員】

※6月上旬 事前評価資料送付

事前評価

A班	県営事業3	連携枠1	基本枠9市町
B班	県営事業2	連携枠1	基本枠11市町
C班	県営事業4	連携枠1	基本枠9市町

※基金積立金事業、市町交付金(基本枠)事業、制度運営事業は、すべての班で評価

※7月中旬 評価委員会資料(事前評価結果・追加資料)送付

評価委員会資料(事前評価結果・追加資料)の確認

委員10名	全ての事業
-------	-------

※7月下旬 再評価依頼・意見照会等

再評価

意見照会等

A班	県営事業3 連携枠1 基本枠9市町	<ul style="list-style-type: none"> ・答申に付記すべき内容に関する意見照会 ・第1回評価委員会の議論をふまえた「事業毎の評価、コメント」、 「評価委員からの総合的な提言(アドバイス)」の再記入
B班	県営事業2 連携枠1 基本枠11市町	
C班	県営事業4 連携枠1 基本枠9市町	

※8月下旬 評価委員会資料(答申案等)送付

評価委員会資料(答申案等)の確認

委員10名	全ての事業
-------	-------

評価体制

班	委員	全委員が評価する事業	各班分担して評価する事業			
			県営事業	市町交付金事業		
				連携枠	基本枠	
A班	石川委員 林委員 井野委員 谷川委員		【対策区分1】 ②-ア <u>災害緩衝林整備事業</u> ③ <u>災害に強い森林再生事業</u> ④ <u>森林情報基盤整備事業</u> 3事業	【対策区分1】 ⑨-ア-a <u>流域防災機能強化対策事業</u> 1事業	松阪市 5 多気町 2 ※明和町 3 大台町 3 名張市 8 伊賀市 8 熊野市 2 御浜町 2 紀宝町 3 9市町36事業	
			① <u>みえ森と緑の県民税基金積立金事業</u> ※県民税を活用した事業全体を評価 ⑨-イ <u>みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠）事業</u> ※各市町の事業を評価したうえで、改めて本事業全体を評価 ⑩ <u>みえ森と緑の県民税制度運営事業</u>	【対策区分5】 ⑦ <u>生物多様性推進事業</u> ⑧ <u>森林とふれあう自然公園環境整備事業</u> 2事業	【対策区分2】 ⑨-ア-b <u>災害からライフラインを守る事前伐採事業</u> 1事業	※朝日町 3 津市 5 伊勢市 2 鳥羽市 2 志摩市 4 玉城町 2 度会町 3 大紀町 3 南伊勢町 3 尾鷲市 8 紀北町 4 11市町39事業
			積立金（事業全体） 県営 1事業 市町交付金 1事業	【対策区分3】 ⑤-ア <u>みえ森林教育ビジョン推進事業</u> ⑤-イ <u>みえ森づくりサポートセンター運営事業</u> ⑥ <u>みんなで取り組む三重の森づくり推進事業</u> 【対策区分4】 ⑤-ウ <u>みえ森林教育ステーション運営・整備事業</u> 4事業	【対策区分3】 ⑨-ア-c <u>県民参加の植樹祭事業</u> 1事業	四日市市 4 桑名市 3 鈴鹿市 8 亀山市 7 いなべ市 4 ※木曾岬町 1 ※東員町 3 菰野町 3 ※川越町 4 9市町37事業

※は、加算額対象市町（森林面積が寡少な市町）